



さとうきび畑に囲まれた工房は海を望む最高の環境にある

界に通用する。音楽には人種や国籍は関係ない」と実感。音楽の本場、ヨーロッパでの経験が意識を変え、大きな自信となりました。プロの演奏家として質の高い楽器を求めようになった仲村さんは、難しいといわれるオーボエ製作への挑戦を決意。周囲は反対したものの、「人生はリスクを負わなければ何もできない。チャレンジしなければ無意味」という信念から、埼玉県にアトリエを開設しました。ドイツ人職人から三カ月かけて試作第一号を受け、五カ月かけて試作第一号を完成。「使い手作り手であることは私には自然なこと。いい音へのこだわりが素晴らしい楽器を生む。」と語ります。



設計や溶接、組み立てなど、多くの工程を経て完成したオーボエを手に誇らしげな仲村さん



愛する町のために、地域の元気のために、一生懸命活動している人がいます。このコーナーではそれを「沖縄のげんき仕掛人」と呼び、ユニークな活動を応援していきます！

「美ら音」で沖縄と世界をつなぐ
架け橋になりたい

2007年11月、南城市玉城に国内唯一のオーボエ工場「美ら音工房 ヨーゼフ」が誕生しました。社長の仲村幸夫さんは南風原町出身。ドイツでオーボエ奏者として活躍後、東京・埼玉でオーボエメーカーとして世界中の演奏者から支持を集めてきました。生まれ故郷に工場を移した経緯や楽器づくりに込めた思いを伺いました。

美ら音工房ヨーゼフ

仲村 幸夫 さん

1955年南風原町出身。音大卒業後、ドイツでオーボエ奏者として活躍。1986年帰国、東京にリード製作・アクセサリを販売するムジック・ヨーゼフ社設立。1991年埼玉県にオーボエ製作アトリエを開設。現在は国内唯一のオーボエメーカーとして世界中より支持。2007年、南城市への工場移転に伴い現社名に変更。



管体の小さな穴に一つひとつ手作業で部品が埋め込まれる

げんき 沖縄の元気を応援する 企業を目指して

仲村さんの工房、ムジック・ヨーゼフ社製のオーボエは、世界屈指のオーボエ奏者、マンフレート・クレメント氏から絶賛され、同氏との共同開発で「クレメントモデル」というオーボエを誕生させた他、イングリッシュホルンやオーボエ・ダモーなども製品に加わり、世界中の演奏家に支持されています。

昨年十一月には故郷沖縄へ工場を移転。変更した社名には「海が見える美しい環境の中で生まれる沖縄の美しい音、沖縄の楽器を作りたい」という願いが込められます。「自分の培っ



分担して行われる各工程の作業を厳しくチェック

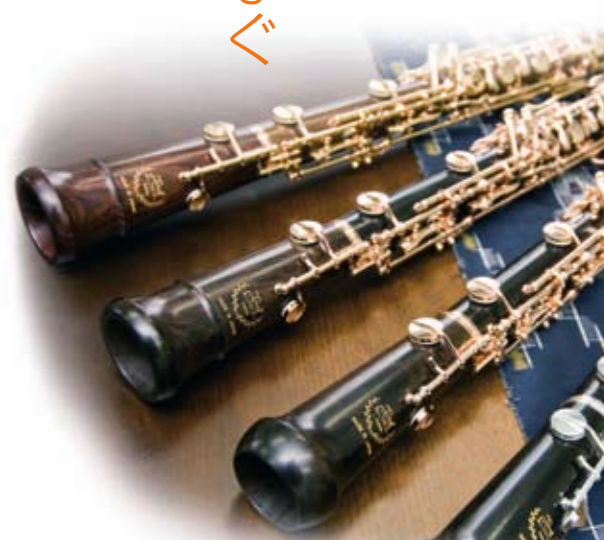
てきたことで地元に残りたい」との思いから、社員の半分はウチナーンチュで、地元の人材雇用にも貢献。今後はクラリネットやフルートの製作も行う予定で、仲村さんが携わったコンサートも南城市です。二度開かれ、好評を博しました。「オーボエの魅力はなんといってもその音色。作曲家たちはこぞとていう聴かせどころでオーボエに甘美なソロを奏でさせた。人々の心の琴線に触れる魅力的な楽器です」と仲村さん。「永遠の恋人」である音楽との二重奏を楽しみながら、こだわりの沖縄ブランドを世界へ発信し続けます。「沖縄の音楽こそが沖縄の元氣。ウチナーンチュはもっと世界で視野を広げて欲しい」と話す笑顔は輝いていました。

げんき 職人の技と仲村さんの こだわりが結集した工場

「美ら音工房ヨーゼフ」は、サトウキビ畑が続くのかな沖縄本島南部を抜け、奥武島を望む眺めの良い風景の中にあります。三階建ての工場では、十五名程度の職人が旋盤や溶接、組み立てなどの各工程に分かれて作業を行います。オーボエの構造は非常に複雑なので、音質を左右する管体の微妙な曲線設計にはパソコンを用い、製作はほとんどが手作業。わずかなゆがみがすぐに音質へ反映されるためオリジナルの部品も多く、「小さな部品を含めると約一〇〇〇個のパーツが必要。すべて一人で作業したら完成に半年はかかりますね」と仲村さん。完全分

げんき 音楽の道で生きる自信を もらったドイツでの経験

業により一日一本のペースで完成するといえます。中学校の吹奏楽部でクラリネットに、高校でオーボエに出会った仲村さん。ひとつの音を皆で奏でる楽しさや人前で演奏する喜びを知り、音楽を将来の職業にしようと思えました。音大在学中にドイツ人オーボエ演奏家、リーバーマン氏に誘われ、師事するためにドイツへ。「言葉は自信がなかったけれど、行けば「なんくるないさ」(なんとかなる)と思って」。持ち前の度胸とチャレンジ精神で、ハンブルグのオーケストラを皮切りに演奏家として約七年間活躍。「沖縄のような田舎から出てきても充分世



沖縄県広報誌 平成20年3月1日発行第33巻3号通巻390号

企画・編集 沖縄県知事公室広報課
発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570
那覇市泉崎1-2-2
電話 (098) 866-2020

制作・印刷
株式会社エマインタープライズ
〒900-0006
那覇市おもろまち1-5-26
電話 (098) 868-9332

編集後記
やんばるへドライブへ行き、日本一早いお花見を満喫してきました。沖縄の桜もとてもきれいです。思い出深いのは学生時代を過ごした信州で見た桜です。3月といえば卒業シーズン。しばしの別れは寂しいですが思い出は一生残るものです。卒業おめでとう!(R)

少しずつですが、暖かくなってきました。春ですね～、桜の季節ですね～。しかし、なんといってもプロ野球の開幕ですね!!今年日本、メジャーリーグで注目の選手が大勢来県しています!彼らの活躍を励みにして僕もヒット打つぞ!!(ノア)

